

静岡の「日本茶葉」を区の高齢者施設にプレゼント

静岡県内のお茶生産者団体の青年会が立ち上がりました。新型コロナウイルス感染症の拡大に伴う外出自粛が続く中、日本茶を飲んで、高齢者に少しでも楽しんで笑顔になってもらえる機会をもってもらえればとの思いから、静岡県南伊豆町と交流のある杉並区へ日本茶葉が贈呈されました。

静岡県経済農業協同組合連合会の静岡県茶生産青年会が、新型コロナウイルス感染症の拡大に伴う外出自粛が続く中、健康にいいとされる日本茶を飲んで、高齢者に少しでも楽しんで笑顔になってもらえればとの思いから、「日本茶葉」のプレゼントを企画しました。

区と南伊豆町はこれまで、全国初の自治体間連携による特別養護老人ホーム「エクレシア南伊豆」の整備や、毎年行われる区立小学校の移動教室をはじめ、約40年に渡り、さまざまな面で交流を深めてきました。

この度、この交流を縁に、静岡県庁と南伊豆町からの紹介で、杉並区に対して「日本茶葉」約140kg（約4万5千杯分）を贈呈していただくこととなりました。

4月10日に特別養護老人ホーム「エクレシア南伊豆」で日本茶葉の贈呈式を開催し、静岡県茶生産青年会の思いがこもった「日本茶葉」を受け取り、杉並区長からの感謝状をお渡ししました。

いただいた「日本茶葉」は、区内の高齢者施設へ配布する予定です。



【問い合わせ先】

区民生活部文化・交流課：03-3312-2111（内線3781）

総務部広報課：03-3312-2111（代表）